

## 起業家セミナー 2021

オンライン開催!

—地球環境と人に優しく脱成長時代のビジネスとは—

本セミナーは、社会の事業機会に気づき、挑戦し、変革を起こす上で私たち一人ひとりがどのような行動を起こせるのか、そのヒントとなる視点をロールモデルとなる女性起業家の方々から学ぶことを目的としています。今年度は、地球環境と人に優しく脱成長時代にふさわしい事業展開をしておられる3名の講師をお迎えします。

参加費無料

## 仕組みで人を幸せに – 働きやすさと会社利益の両立

①

10/23

(土)

10:00~11:30



講演 中村 朱美 氏 (株)minitts(佰食屋) 代表取締役

京都府亀岡市生まれ。専門学校で勤務後、2012年9月に飲食事業や不動産事業を行う「株式会社minitts」を設立。1日100食限定をコンセプトに、美味しいものを手軽な値段で食べられるお店「佰食屋」を行列のできる人気店へ成長させる。ランチ営業のみ、完売次第営業終了という飲食店の常識を覆す経営手法で、飲食店でのワークライフバランスとフードロスゼロを実現し、日経WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2019大賞」等数々の賞を受賞。

## どんなマイナスもプラスに変える – Zero Waste Designの実現に向けて

②

11/6

(土)

10:00~11:30



講演 石坂 典子 氏 石坂産業株式会社 代表取締役

高校卒業後、米国の大学へ留学。帰国後、父親が創業した石坂産業へ入社し「廃棄物ゼロの社会をつくりたい」という創業者の強い想いに共感し会社を継ぐことを決意。2002年に社長就任。地域に愛される企業となるため、プラントの全天候型化、ISO7種統合マネジメントシステム導入、見学の受け入れといった改革を断行。現在では年間4万人以上が来場する。新たなビジョン「Zero Waste Design」を掲げ、循環型社会を目指し、東京ドーム4個分の敷地を誇るサステナブルフィールド「三富今昔村」で環境教育プログラムを提供。「日本経営品質賞 中小企業部門」等受賞多数。

## お金ではなく農作物で循環 – 安心の食べ物を得るための相互扶助の仕組み

③

12/4

(土)

10:00~11:30



講演 見掛 加奈 氏 農業ボランティア「畑ヘルパー倶楽部」 代表

奈良市生まれ。農業とは全く無縁の会社員生活をしていましたが、食への不安から農業に興味を持ち、農作業を手伝い始める。そこで聞いた農業存続の危機。お手伝いを仕組み化できたらと農作業を手伝うボランティア「畑ヘルパー倶楽部」を2016年にソーシャルビジネスとして立ち上げた。単に手伝うだけでなくお手伝いの対価として農作物をもらうことで得られる達成感と感謝の気持ち。その後退社し約200名の会員と共に活動中。

コメンテーター

加藤 敦 (かとう あつし)  
同志社女子大学現代社会学部教授

コーディネーター

三宅 えり子 (みやけ えりこ)  
同志社女子大学現代社会学部特任教授

東京大学卒業後、メーカー並びにIT会社勤務を経て現職。専門は経営学(起業・中小企業論)。博士(国際経営学・青山学院大学)。ITコーディネーター。システム監査技術者(情報処理技術者試験)。文部科学省科研費「『人間志向の起業家精神』と女性リーダーの役割」研究代表者。

同志社女子大学卒、スタンフォード大学大学院教育学部博士課程修了(Ph.D.)。専門分野は教育とジェンダー、リーダーシップ。主著に『アジアのなかのジェンダー第2版』(共編著)ミネルヴァ書房、Japanese Women in Leadership (分担執筆) Palgrave Macmillanなどがある。

## 申込方法

〈事前申込要〉

- 定員：各回50名
- 対象者：同志社女子大学の卒業生・在学生および一般女性
- 申込方法：各開催日の3日前(水曜日)までに本学ホームページよりお申込みください。

URL: <https://www.dwc.doshisha.ac.jp/>

- 実施方法：Zoomを使用
- 期日までに申し込みいただいた方に参加に必要なZoomのID等をメールでお知らせします。



主催・問合せ先:同志社女子大学女性アクティベーションセンター(学術研究支援課内)

TEL(075)251-4153

E-mail:kenkyu-i@dwc.doshisha.ac.jp

運営協力:株式会社ワークアカデミー

